

2024年3月1日 開催



「第1回 交流会」

♪ 看護学生と新人看護職との交流会 ♪

テーマ

新人保健師・助産師・看護師から
聞いてみよう 就活・仕事の話

<プログラム>

◆開会の挨拶：看護協会会長 三浦昌子

◆新人看護職からのお話

行政保健師 1名・病院助産師 1名

病院看護師 5名・訪問看護師 1名

◆質疑応答

◆メッセージ（ナースセンター相談員）

◆閉会の言葉：看護協会専務理事 幾田純代

開会の挨拶

【看護協会会長より（看護師の大先輩）】

今日は、看護学生の先輩との交流会にご参加いただきありがとうございます。

先日まで学生であった新人の方から看護学生へのメッセージであり、聞いた方は絶対に有益です。事前の質問を読み、昔も今も変わらないと感じました。私の頃はもっと情報がない時代でした。皆さんは、ホームページを見たり、幾人もの方に話を聞いたりして総合的に就業先を決定しましょう。

一番自分が拘りたいこと例えば「教育がいい」「アクセスがいい」「ずっと働けそうか」「自分の性格に合う」等を少し高い目線で先のことも見据えて就業先を考えましょう。

交流会を通して、先輩の体験の中から多くの情報を得て、長く働けるところへ就職をしましょう。交流会で疑問を解決できるよう、何でも聞いて前に進みましょう。

新人看護職の方が語ってくれた看護学生の皆さんに伝えたい事 ①

【救命救急室で働く新人看護師より】

- 母親の働く姿にあこがれ☆彡
救命救急の看護師になりたかった夢が実現
- 働き始めたら学習するべきところはたくさん出てくるので、遊ぶ時間も大切に!!
- 基礎は大切である 特に解剖
- 学習したことを実際の患者さんでみることでより身につくことをこの1年で学んだ



【地域周産期母子医療センターの産科病棟で働く新人助産師より】

- “出産”という人生の一大イベントに関わることができる仕事
♥「あなたの顔を見たら安心します」♥
- 仲の良い友人や学校の同期とのつながりを大切に、自分らしさを見つけてください♥
- 学生時代は後からみんな良い思い出



【急性期病院の病棟で働く新人看護師より】

- 地元で働きたい想いと家族が入院した時の優しい看護師の対応も決め手で病院を選択
- 優しく教えてくれるので安心して働ける
- 患者さんの回復を近くで感じられ、大変なことも多いが、やりがいを感じることができる
- 自分がなりたい看護師像に向かって頑張ってください



【急性期病院の病棟で働く新人看護師より】

- 実習中に雰囲気良かった病院への就職
- 報告、連絡、相談が命。報告ミスが患者の生命の危険に繋がることも…
相談しやすい職場環境→安心して働ける
- 新人教育の充実している職場
根拠に基づいた看護技術の習得
教育計画で1年がイメージできる

